

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島北高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年6月20日(月) 13:00~14:40
- 3 開催場所 羽島北高等学校会議室
- 4 参加者

会 長	三輪 浩子	社会福祉法人羽島郡福寿会事務局長 本校同窓会員
副会長	今井田 智子	本校PTA副会長
委 員	青木 秀益	柳津青少年育成市民会議委員
	小川 篤子	柳津佐波女性の会
	熊谷 康	カラフルタウン岐阜プレジデント
	河野 公洋	岐阜聖徳学園大学経済情報学部教授 (欠席)
	廣瀬進一郎	地域自治会顧問
学 校 側	上田 和伸	校長
	蒲 尚胤	教頭
	向田富紀子	教頭
	税所 淳子	事務長
	加藤 秀徳	教務主任
	福島佳代子	進路指導部長
	前田 輝美	生徒指導部長
	竹尾 真希	研究推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和4年度教育指導の重点及び学校経営計画について

- 意見1: 地域との連携、地元密着型の活動を充実させ、継続してほしい。
- 意見2: まだコロナ禍ではあるが、積極的に地域との接点をもってほしい。

(2) 教務部の課題と今年度の取組について

- 意見1: 単位制で科目の選択肢が多くあり、特に真面目で大人しい生徒にとって自分の意志で科目を選択できるのはいいことである。
- 意見2: コロナ禍で安易に休む生徒が増えたのではないかと。
⇒県の規定に沿って対応している。
- 意見3: オンライン授業のネットワーク環境が悪いと聞くことがある。何とかしてほしい。
⇒アプリのバージョンアップ等の問題もあることから、改善に努めたい。
- 意見4: 中学生や保護者の見学等の受け入れはどうなっているかと。
⇒今年度は、受け入れを再開する。コロナ禍以前と同様に実施する予定。
- 意見5: 多様な選択に伴う教室移動における生徒の忘れ物については、大学の準備と捉えられる。勉強以外のことも身に付けさせることが大切である。

(3) 進路指導部の課題と今年度の取組について

意見1：進路実績については、コロナ禍でも最後まで粘り強く指導された成果が見られる。
今後も継続してほしい。

意見2：生徒の進路研究による掲示物がよい。将来の仕事内容まで研究されているとなおよい。

(4) 生徒指導部の課題と今年度の取組について

意見1：安心・安全の学校環境について、常に心がけてしてほしい。

意見2：地域ボランティア活動等、社会との接点を通してマナーを身に付けてほしい。

(5) 研究推進部の取組について

意見1：地域と連携した探究活動を充実させてほしい。

意見2：カラフルタウン岐阜としても、地域に根差したイベントを学校と協力して工夫しながら実施していきたい。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・本校の単位制カリキュラムや地域と連携した教育活動等の方向性について、一定の評価と更なる内容の充実へ期待が寄せられた。生徒一人ひとりの特性や進路目標に沿った単位制カリキュラムの実施や、地域に根差した探究活動やボランティア活動等を充実させ、自ら進んで学び、地域社会の一員として主体的に判断できる生徒の育成を目指していきたい。
- ・第2回学校運営協議会では、「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」結果をもとに、よりよい学校の在り方について協議する予定である。